**平成２９年度やまなし６次産業化サポートセンター**

**運営事業に係るプランナー【支援内容】**

１　目　的

　プランナーは、農山漁村における６次産業化等の取り組みを拡大していくために、農林漁業者と地域の様々な事業者等がネットワークを構築する取り組み及びそのネットワークを活用した新商品開発や販路開拓の取り組みに対する専門的な支援を行うことを目的とする。

２　具体的な支援内容

・農林水産物の生産技術（例）栽培方法、収穫方法、栽培品種等

・農林水産物の加工技術（例）製造方法、包装方法、設備導入等

・新商品企画の情報収集・分析（例）市場・競合分析、ターゲット設定等

・新商品の商品設計（例）原料選定、レシピ・製法の確立、包装、デザイン等

・新商品の販路開拓（例）販売先、商品の提案方法等

・広告・宣伝（例）ポスター、ホームページ等作成、イベント運営等

・ブランディング（例）付加価値を高める工夫等

・品質管理（例）商品設計における品質管理等

・新商品企画（例）商品コンセプト立案、価格・販路・広告戦略立案

・小売（例）販売店舗運営、通信販売運営等

・サービスの提供（例）飲食店舗運営、観光等

・補助事業の情報収集

・他事業者とのネットワーク（例）連携先開拓等

・法令（例）知的財産等

・宗教（例）ハラル等

・輸出

・経営管理

・資金調達（農林漁業成長産業化ファンドや日本政策金融公庫の融資を含む）

・６次産業化事業体の設立（例）会社設立に係る財務、法務、労務、人事等

・雇用・人材育成

・申請書類等の作成

・農業観光

・農福連携

２　謝金等

・謝　金 　＠7,100円/ｈ(１日の上限４時間、移動時間含まず)

・交通費　【自動車】 ＠37円/ｋｍ×距離（ｋｍ）、高速代　実費

【電車代】　実費（特別急行料金、座席指定料は片道50㎞以上の場合に支給）

　　　　 【宿泊費】　13,100円

３　その他

・支援の実施はサポートセンターからのプランナー支援依頼書にもとづいて行う。

・支援終了後に速やかに報告書を提出することとし、謝金、旅費は四半期毎に支払う。